

# 法華寺だより

## 三大尊神大祭



今年も六月、間もなく夏至。皆様にとつてこの半年如何でしたでしょうか。素晴らしい思い出に恵まれた方も居られるでしょう。しかし、早く消え去ってほしい体験をされた方も……。いずれにしても仏様は見ておられ、必要と思われるときにはそつと手を差し伸べられているのだそうです。しかし、凡夫の私はその手を感じる事が出来ませんでしたが……。

「子育て」「家内安全」などの守護神である『鬼子母神』、法

### 役員△△

だより

五月三十一日法華寺天晴閣にて、田本会長、笹村副会長、関事務局長、梅本会計、久富監査を初め他役員出席のもと本年度の法華寺総代・世話人会総会が催されました。

住職、総代の挨拶に引き続き、平成二十八年度事業・決算報告及び監査報告があり、い

華経の守護神で有るとともに様々な災害から守って下さる『七面天女』、いろいろな因縁を持った水子の霊を慰め、孫や子供たちの健やかな成長を見守る『水子地藏』

本日は、管内の住職各位も出席下さり、三大尊神を皆様とともに奉ります。

南無妙法蓮華經



れも承認されました。引き続き二十九年度の事業・予算がそれぞれ承認されました。次に、本堂の玄関引き戸改修と本堂内陣下土台修理、檀信徒会館屋上防水工事、エレベーター機能維持工事等を本年度実施したい（先延ばししてきたが）。複数業者の見積もりでは六百万円余である。必要な工事であると確認し、具体的な支払い方等については今後役員で詰める。

### テニアン島慰霊の旅

②

道路が整備された後、日蓮宗の青年僧を中心に隔年で法要が行われています。

この地は、旧日本軍玉砕後に、米軍が飛行場を整備し、29爆撃機の一打点となりました。広島・長崎に原子爆弾を投下した爆撃機もここから出撃したそうです。

従って、この地で亡くなった旧日本軍将兵や民間人だけでなく、米軍戦没者、更に原子爆弾による死没者をも含め

### 環境整備の後に 花見の宴を楽しむ！



無妙法蓮華經

た非常に多くの戦没者慰霊法要となつています。

戦後生まれの私ですが、幾度かこの地に來るたびに何かしら普段と違う「非常に大きな因縁」のようなものを感じます。



旧日本軍玉砕の地に建つ慰霊塔1  
後ろに多数の壕が今も見えます

### ご案内

六月

十三日 境内清掃  
十八日 三大尊神大祭

七月

二日 布薩会パークゴルフ  
十三日 行学院日朝上人会

心といのちの相談所  
老若男女幾つになつても悩  
みや心配事の絶えないもの

……ご来所やお電話を……  
Tel 一三三・四〇三三

今月の聖語

せきちゆう ひ  
石中の火

もくちゆう はな  
木中の花

【大切なもの】

目には見えないけれども、大切なものが誰にもあります。仏様の美しい心もそうです。でもその心をすぐ信じることは難しいことです。自分が一心にその心を求め見つけようとしたとき、歩むべき道が照らし出されるものです。  
「寛心本尊抄」より  
日蓮聖人御遺文



覚書

五月

- 六日 開山上人七十九回忌
- 十一日 帯広仏蓮打合せ
- 十三日 環境整備・花見
- 十六日 東部檀信協理事會
- 十九日 刑風会総会
- 二十二日 教区檀信協理事會
- 二十三日 帯刑教師会総会
- 二十七日 仏蓮花祭り
- 三十日 帯刑教誨
- 三十一日 総代世話人会



一 休 み

●「日蓮宗信行読本」より（拾い読み）●

第四章 日蓮宗の葬儀と追善供養

1 日蓮宗の葬儀と追善供養

(3) 葬儀は亡き人が来世へ出発する手助けの儀式。突然の事故の場合にはもとより闘病生活の末の死であっても、遺族にとつては大変ショックなことです。しかも悲しむ間もなく葬儀に追われ、よく考える間もなく終わっていったということが珍しくないでしょう。ところで、人の死とは何でしょう？ 日蓮聖人の死生観に基づく葬儀は、仏教の教えに基づく儀式です。臨終（お亡くなりになる）  
枕経（故人の枕もとで読経する）  
通夜（葬儀の前夜、故人の傍らで過ごす）

「奉仕に感謝」

☆様 仏花  
☆様 花  
☆布薩会と婦人会の皆様 寺院等の環境整備誠にありがとうございます



法華和讃

(四十六)

くちぐち やまき  
口々にそしりし八巻の妙法華経

しかいかいき すすむ うれ  
四海皆帰に進む嬉しさ

なむみょうほうれんげきよう

南無妙法蓮華経

妙法和讃

ミニ私見

【八巻】  
法華経のお経本のこと

口々にそしられた法華経でしたが、時が経つに従い多くの人や地域に広がっていく様子は嬉しいものです

音楽の楽しみを体感しませんか  
橋詰立音楽教室で

☎67・1886

お待ちしております

編集後記

◆私の父も母も病院等でそれなりの間お世話になり最期を迎えました◆子として心の準備はしたつもりでした◆でも、父母がどのようにならぬか死後を◆執り行つて欲しかったのかを確かめていませんでした◆時間的なゆとりはあったのですが◆意思疎通を行える状況にはありません◆私の判断が適切であったか◆時々考えることがあります◆臨終の場に居なかつただけに……◆山崎記◆

参照・引用

- ※日蓮聖人聖語カレンダー
- ※「日蓮検定」
- ※「日蓮宗新聞」
- ※「日蓮と日蓮宗」
- ※「仏教語散步」等々